

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

東 雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.16

令和7年9月19日(金)

文責：校長 園田栄作

充実した Smile いっぱいの修学旅行

～ 「Challenge」と「Life」を発揮！～

16、17日の2日間、5・6年生が長崎市へ修学旅行に行ってきました。心配された天候も子どもたちの旅行を歓迎してくれているかのように、1日目は晴れ、2日目は屋外活動の時は雨が止み、予定通りすべての活動を行うことができました。また、3連休明けということもあり、各見学場所は空いていて、じっくり研修できました。



1日目は、原爆資料館や平和祈念館を見学し、戦争や原爆の恐ろしさ、悲惨さについて理解を深めました。その後、爆心地公園や平和公園に行き集会を行い、全校で作った折り鶴を捧げ、これからの平和について祈りました。子どもたちは、本物の平和祈念像を目の前にすると、その大きさに迫力を感じるとともに、祈念像に込められた思いを実感しました。2日目は、長崎歴史文化博物館を見学して、貿易の玄関口として栄えた出島のことなどの歴史について学びました。長崎市科学館では、地震体験やスペースシャトル体験などを通して科学について学びました。その後は、班別学習を行い、グラバー園や諏訪神社など事前に計画した目的地を回り、主体的な学びで研修を深めることができました。

「Challenge」

修学旅行では、「外国の方と英語で話してみよう」というミッションに臨み、次々と声をかけることができました。また、路面電車の乗車体験も行い、ドキドキしながらもお金を払ったり、乗り換えたりしながら目的地の長崎駅まで到着することができました。

「Life」

「あいさつ」や「時間を守る」、「話を聞く」など基本的なことがしっかりできていたため、時間を効率的に使うことができただけでなく、お世話になった方へも気持ちよく接することができました。日頃の生活がきちんとできている表れと感心しました。御家庭において、弁当や荷物の準備など御協力いただきありがとうございました。

授業参観、懇談会ありがとうございました

5日(金)に小学校の授業参観、懇談会を行いました。この週は、夏休み明けの1週間ということもあり、生活のリズムを取り戻すことを目標にしながら過ごさせてきました。その最終日ということもあり、子どもたちは少し疲れもありましたが、保護者の方に参観いただけたことで集中して学習することができました。また、懇談会では夏休みの様子なども聞かせていただき充実して過ごせたことを感じるすることができました。2学期もまた実りある活動ができますよう、御協力をよろしくお願いします。



天候の悪化に注意！

～「まなびポケット」の活用推進～

夏が終わり、秋が本格化してきたこともあり、天候が不安定です。登校前に強い雷があることがしばしばあります。本校は徒歩での登校を推奨していますが、子どもの安全が心配されるときは、御家庭の判断で送迎等よろしくお願いします。

下校に際しては、荒天などの場合は学校に待機させ、お迎えをお願いする場合があります。その際には、「まなびポケット」などを活用してお知らせしますので、登録がまだの方は登録していただきますようお願いいたします。今回の修学旅行では、さっそく「まなびポケット」を活用し、到着連絡や子どもの活動写真などのお知らせが瞬時にでき、有効でした。



すべてのトイレ洋式化完了！



以前から、要望していた「トイレの洋式化」について、すべての工事が完了しました。市の教育委員会が計画的に進めてくださり、外トイレや体育館も含めた学校のすべてのトイレが洋式化されました。各家庭において洋式化が進んだり、年配の方がひざへの負担があったりすることから、地域の方からも強く要望があったので、完成を嬉しく思います。授業参観や行事等で学校を利用される際には、安心して御利用ください。